

地域委員会第2分科会第1回会議内容要旨

H20. 6. 5 (木) 19:00~20:30 支所第1会議室

◎欠席者：小林（修）委員

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議題
(1) 地域づくりの推進について
- 4 会議内容要旨

会長 第2分科会のテーマ「地域づくりの推進」という大きなテーマで話を進めたい。先回の打合せで4つのテーマを選んだ。(別紙) この中で私がやりたい項目として次の2点挙げた。地域委員として協議して考えたことを、将来それを見た人がわかるように文章で残したい。

- ①与板まつり「法被」のカタログ作成
- ②環境美化への啓蒙(自動車のハイブリット車、ガソリン車、ディーゼル車の保有台数調査)

【旧町名の復活に向けて考える】・【地域活性推進について考える】

- ・旧町名の復活に向けて考えたい。費用、期間、手続き等について資料、説明をお願いしたい。
- ・合併時に要望が出たのに何が原因でできなかったのかを調査する必要がある。
- ・旧町名の復活とはどのようなことを意味しているのか。
- ・住所の表示を通称名にお願いできないか、市に話をすることになる。
- ・現在の住所は甲乙が依然としてついている。俗称で統一できるかどうか。戸籍や銀行等の手続きも含めて修正をしないと意味がない。
- ・旧町名の件については、事務局から資料提示をしてもらい協議を行うこととする。

【環境美化について考える】

- ・環境美化のためボランティアを行ってきたが、それで終わっている。公園や公共の場所に依然としてゴミを置いていく。阿弥陀瀬トンネルのところは県にだけ任せていいのか。1年に1回「みどりの日」を設定して、みんなで取り組んではどうか。シルバー人材センターにお願いする方法もあると思う。行政的は予算面はどうなっているのか。
- ・ゴミをすぐに処理してもらわないとゴミがゴミを呼ぶ。ボランティア用の環境袋をそこに置いて処理してはどうか。

- ・モラルの問題と思うが、罰金制・防犯カメラの設置を考えてはどうか。祠や鳥居などを建てておくとゴミを捨てにくい。各地での事例もある。
- ・農地・水・環境という形で補助金がでている。その一環の中で対応できないか。
- ・河川公園沿い旧黒川をきれいにしたい。川をきれいにしたい、美化を考えているというイメージを作り出したい。
- ・竹炭を置いたり、過去に提言をしたこともある。まちづくり委員会でボートでゴミ拾いをしたこともある。
- ・ヘラブナが釣れるような川にしたい。
- ・旧黒川は構造上下流（河川公園の辺り）で流れがなくなる。例えば細い川にして流れを作らなければだめだと思う。
- ・1箇所溜まる場所を作っておけば、下流に泥は行かないのではないか。
- ・子どもたちが遊べるようなせせらぎがある川にしたい。
- ・旧黒川をきれいにする意識を上げるために何かできないか。（ホタル護岸をもう少し下流に延長してはどうか）構造的な問題で難しいと思うが、何かしらきれいにしようとする行動をしないとだめだと思う。
- ・河川公園内の川を生かそう。噴水をいしぶみの里に持っていき、小川の水を循環させるようにして、ビオトープのようにすれば良いと思う。花菖蒲を水際に植えるような構造にする。
- ・スキー場を何とかできないか。カヤ畑になっている。植樹するとか、花いっぱい運動をしてはどうか。

【与板地域の将来の方向性について考える】

- ・スポーツ団体・文化団体等子どもたちを教えているグループがある。現在の体制が将来的に続いていくのか。子どもたちの育成のため、この制度をずっと維持できないのか。団体に対して市の補助があるのか。行政として予算を付けてもらいたい。
- ・子どもが少なくなっている。独身者が多い。お見合いパーティーなど出会いの場を作るべき。子どもをいかに地元に残すか。人口対策について若い人に意見を聞いてみてはどうか。
- ・与板まつりが地域最大のイベントだと思う。まつりは参加しないと面白くない。
- ・来年のために祭りの法被のカタログ（保存版）を作りたい。

会長 この4点の項目で良いですか。本日の意見を出した方は、自分が出した内容をより具体的に計画等をまとめてきていただきたい。

第2回は、6/24（火）19:00より開催したい。